

東北地方太平洋沖地震による津波被害を
踏まえた津波警報改善に向けた勉強会
第2回会合

平成23年7月27日
気象庁

1. 日 時

平成 23 年 7 月 27 日（水） 13 時 00 分～15 時 00 分

2. 場 所

気象庁講堂（気象庁 2 階）

3. 議題

津波警報の改善の方向性（案）について

4. 勉強会メンバー

- 阿部勝征 東京大学名誉教授
- 今村文彦 東北大学教授
- 岩田孝仁 静岡県危機管理部危機報道監
- 越智繁雄 内閣府参事官（地震・火山・大規模水害対策担当）
- 片田敏孝 群馬大学大学院工学研究科教授
- 佐竹健治 東京大学地震研究所教授
- 高橋重雄 （独）港湾空港技術研究所理事長
- 谷原和憲 日本テレビ放送網報道局ネットワークニュース部長
- 山崎 登 NHK 解説副委員長
- 横田真二 消防庁防災課長

（○印：座長）

5. 配布資料

- 資料 1 東北地方太平洋沖地震による津波被害を踏まえた津波警報の改善の方向性について 論点整理
- 資料 2 津波警報第 1 報作業経緯
- 資料 3 図表集
- 資料 4 津波警報・情報で考え直すべきポイント
- 資料 5 気象研究所資料
- 資料 6 津波の「第一波の高さ」と「最大の高さ」について

参考資料 1 東北地方太平洋沖地震の津波警報及び津波情報に関わる
面談調査結果（速報）

参考資料 2 津波警報発表予報区の気象官署による住民等の聞き取り調査
（北海道、東京都以西）